



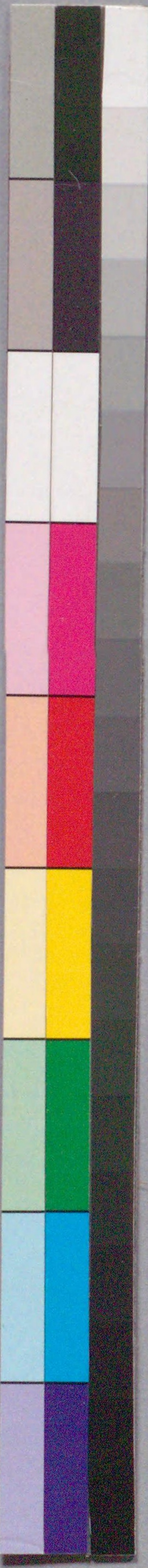
国立国会図書館

敵討三味線の由来 : 3巻 207-98

ガラス使用

敵討三味線由来

207
98



天の三葵卯

本朝の糸調へ天鈿女命の庭燎の唱哥を
 起りて琴瑟箏瑟の御宇永祿二年
 人皇百七代正親町院の御宇永祿二年
 琉球國を地皮二絃の樂器渡々和泉國
 中小路大和國長谷の靈夢よもの一絃と
 系加し三味線と号門人石村妙手
 今此器の工なる來由實支と尋て兒女出
 精此便ふもと州紙ありし

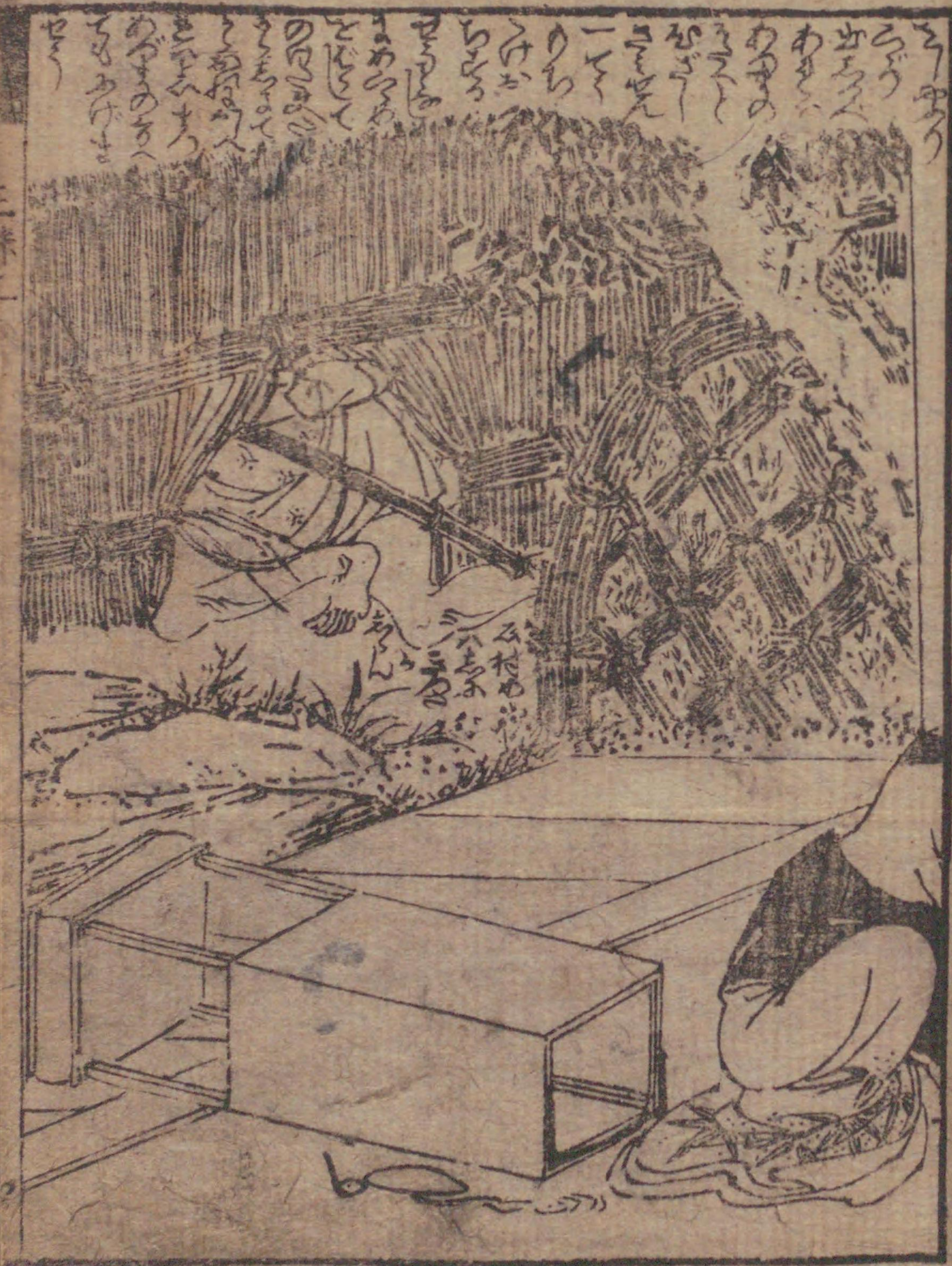
戲作

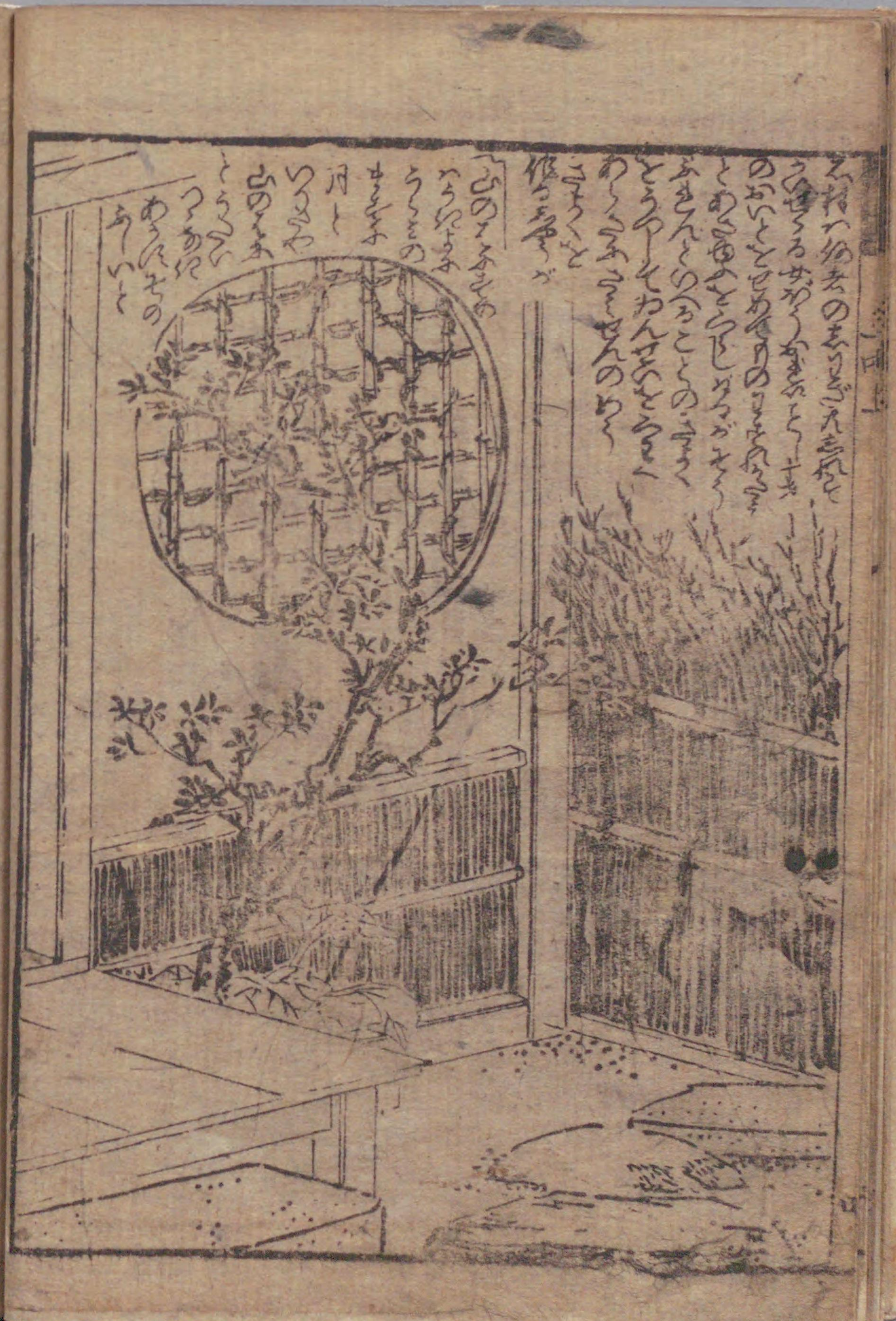
南社笑

楚滿人

















Handwritten Japanese text in the upper portion of the left page, including the characters '三味線' (Shamisen) on the far left.

あねの
あねの
あねの
あねの
あねの



Handwritten Japanese text in the upper portion of the right page.

あねの
あねの
あねの
あねの
あねの









あまの
 えいご
 りやう
 さくら
 ちり大
 おんご
 すひて
 うごの
 ちやび
 さらご
 さき又
 くし
 やう
 べん
 ト
 かし
 下さ
 なる

あまの
 えいご
 りやう
 さくら
 ちり大
 おんご
 すひて
 うごの
 ちやび
 さらご
 さき又
 くし
 やう
 べん
 ト
 かし
 下さ
 なる



あまの
 えいご
 りやう
 さくら
 ちり大
 おんご
 すひて
 うごの
 ちやび
 さらご
 さき又
 くし
 やう
 べん
 ト
 かし
 下さ
 なる





早船
名由
榎傳
榎上
榎下
榎中
榎後
榎前
榎左
榎右
榎前
榎後
榎左
榎右



本手組
琉球組
腰組
不祥組
浮世組
待御通
比良小松
下然細
端手殿様
賤錦水
青柳





三味線
 抄子
 此のい
 ひるを
 又い
 らん
 小論
 八十九
 八十九
 八十九



三味線
 抄子
 此のい
 ひるを
 又い
 らん
 小論
 八十九
 八十九
 八十九



207
98

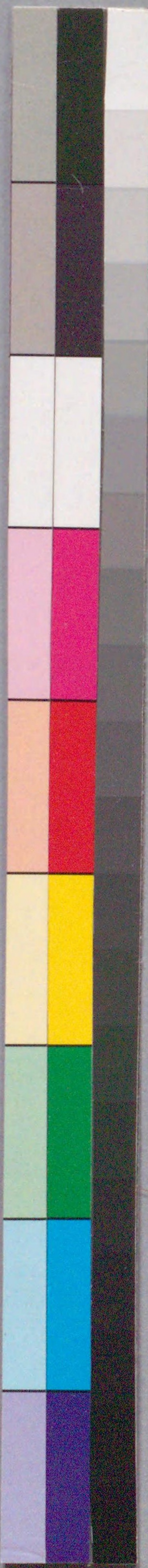
花の

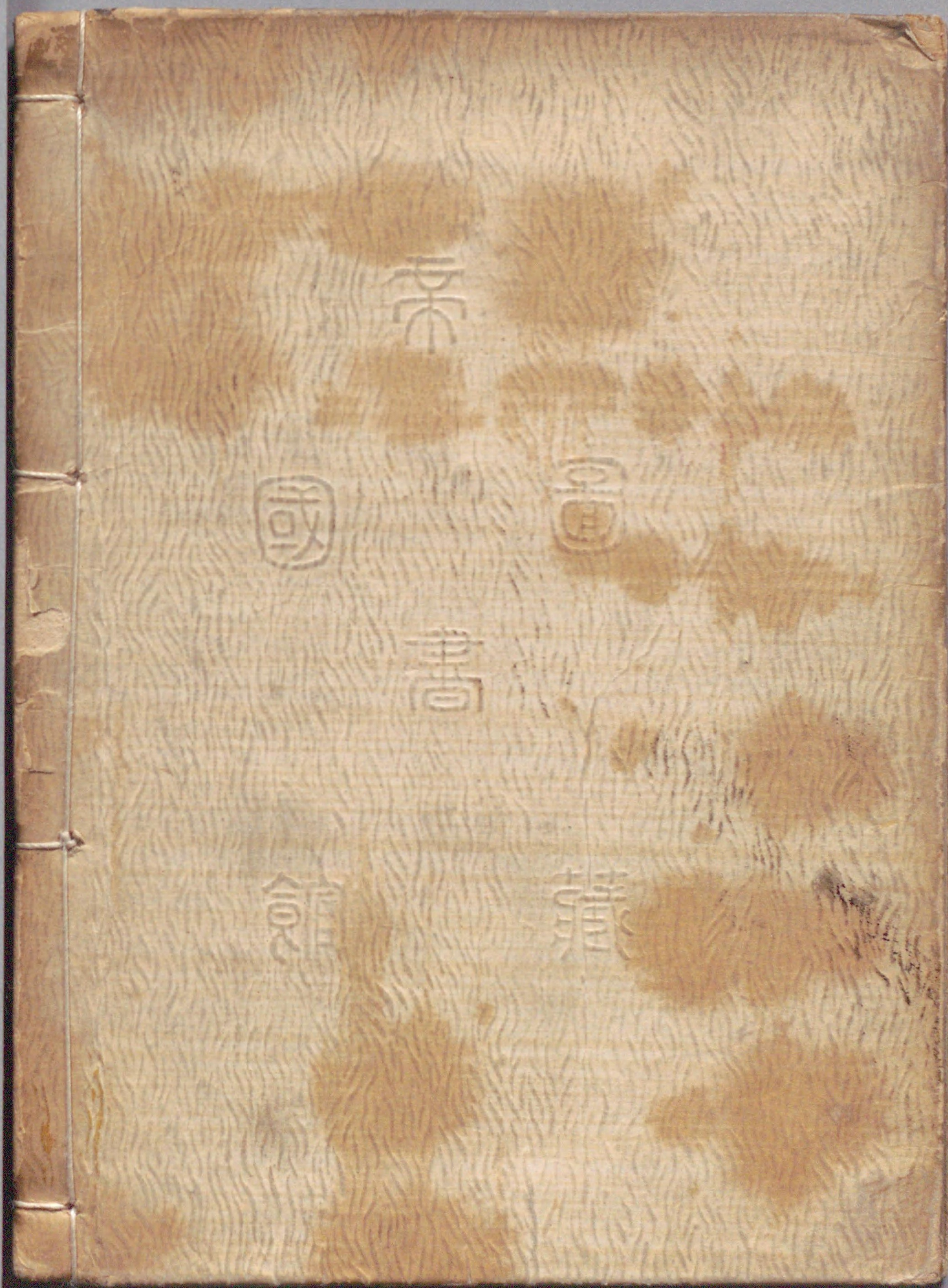
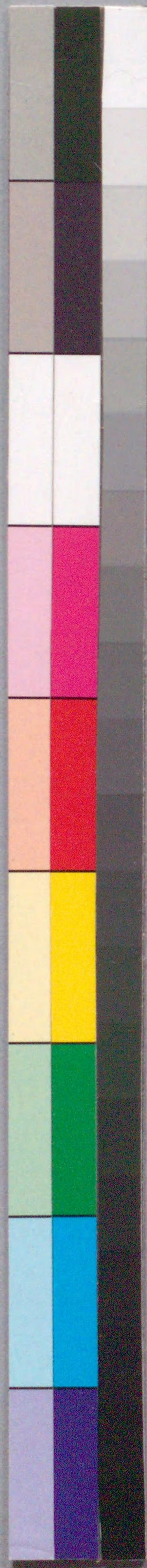


北尾政美画



207
98





国立国会図書館 敵討三味線の由来 : 3巻 207-98

ガラス使用

